



<インドネシア・リサーチレポート>

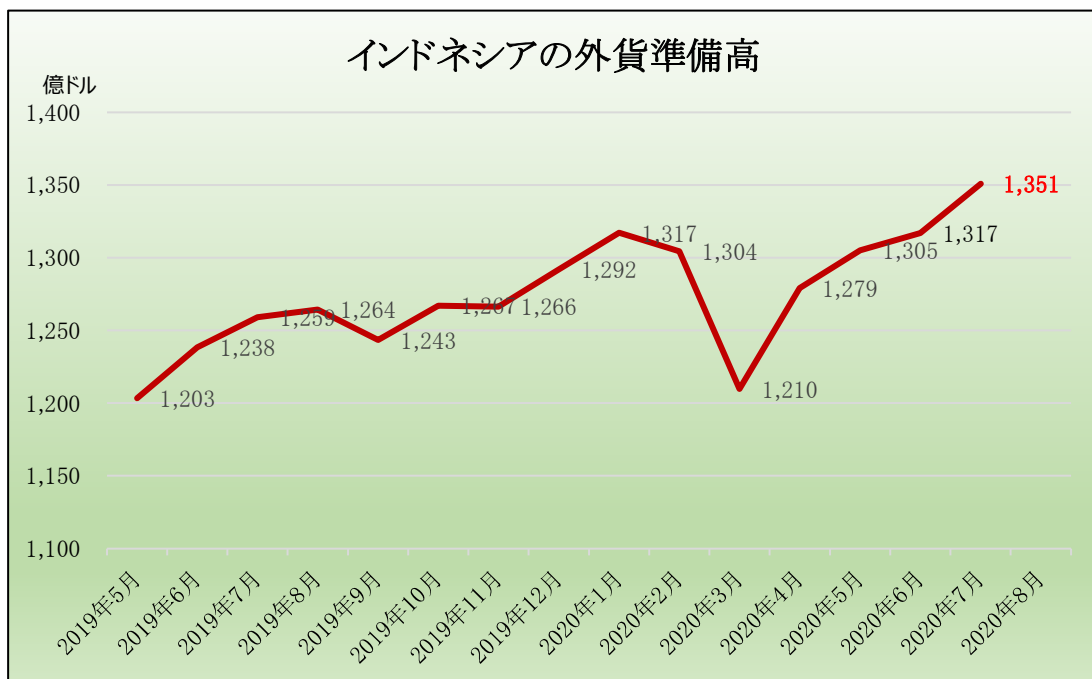
情報提供用資料

2020年8月11日

インドネシアの7月末の外貨準備高は+2.6%の1,351億ドル

インドネシア中央銀行の7日の発表によると、2020年7月の外貨準備高は1,351億ドル（約14.3兆円）で6月末比で2.6%の増加だった。過去最高の水準となった。グローバル国債の発行と海外からの借款による。

同国外貨準備高は、輸入代金の9.0カ月分、輸入代金と対外債務の返済額を合わせた額の8.6カ月分に相当する水準となっており、安全性の基準とされる3か月分を上回っている。



<出所: インドネシア中央銀行>

www.capital-am.co.jp/

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。